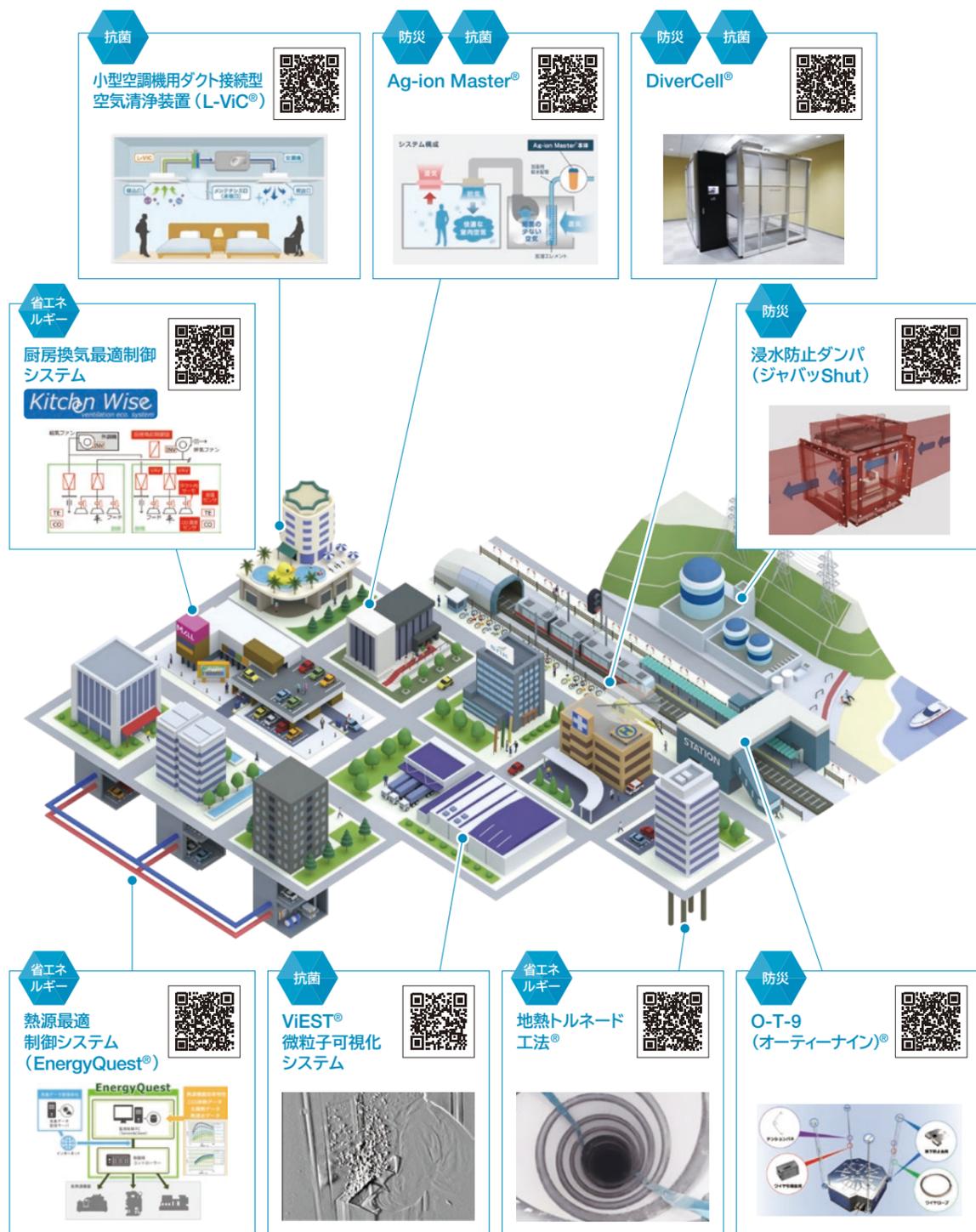


SNKの特長

暮らしを支えるSNKの事業

新日本空調グループが提供する建築設備システムは、全てのステークホルダーの皆様の重要な資産となり、企業活動のインフラとして事業の成長・発展を支える役割を果たしています。当社グループはこれからも建築設備システムの提供を中核とするビジネスを通じて、持続可能な地球環境の実現と、お客様資産の価値向上に向け、ナレッジとテクノロジーを活用する集団として、社会の課題を解決します。



SNKのコアコンピタンス

当社は、昭和5年（1930年）の創立以来、【空調のパイオニア精神】と技術者としての誇りを持ち、積極果敢なチャレンジを続けてきました。創立時以降、世界初の全列車空調、日本初の日本原子力研究所（現・日本原子力研究開発機構）の原子炉建屋や超高層ビル、地域冷暖房、半導体工場等空調を手掛け、さまざまな価値を提供してきました。新築工事だけでなくリニューアル工事もいち早く注目し、お客様の日常業務に支障がないように、設備の改修を行うサービスの提供を開始しました。その結果【お客様との信頼関係】が醸成され、お客様から「新日本空調に仕事を頼んで良かった、また次も頼みたい」と評価をいただくことができました。

また、お客様からの新たなニーズや変化する社会課題を捉え、当社グループが持つ独自技術を活用し、求められる価値提供を果たしていく【課題解決力】を培ってきました。

